

THE YOMIURI SHIMBUN

讀賣新聞

2012年(平成24年)

10月20日土曜日

32面

**JR難波駅前広場
緑豊かな庭園完成**

大阪市浪速区の「JR難波駅前中央広場」の一角が、石畳の遊歩道や木製デッキを備えた庭園に生まれ変わり、19日、完成式典が行われた。

広場隣に高層分譲マンション「なんばセントラルプラザリバーガーデン」を

開発するリバー産業（岸和田市）が「自然豊かな潤いのある街並みを」と地域に呼びかけ、まちづくり委員会を設立。駅南口に近い2230平方㍍を整備した。

庭園は、米ニューヨークのセントラルパークをイメージ。クスノキやアラカシなど樹木約4100本に加え、色鮮やかな草花約50

00株も植えた。

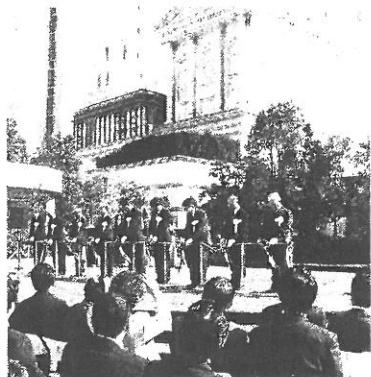
式典ではテープカットや

管楽器の演奏が催され、近隣の子どもらが記念植樹。

リバー産業の河啓一社長は

「広場でマルシェ（市場）を開くなどしてにぎわいを

つくり、さらに地元と一緒に整備したい」と話した。



広場の整備を記念し、テープカットする関係者ら（大阪市浪速区）